

令和6年度

教える授業から子どもが学ぶ授業に変わる数学科授業改善講座 実施要項

1 目的

子どもが数学的活動に主体的に取り組むための授業の在り方についての研修を行い、その識見と指導力の向上を図る。

2 期 日 令和6年11月22日（金）

3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

時 間	内 容
9:30～9:50	受付・諸連絡 ※受付場所 第1棟 4階141研修室
9:50～10:00	開 会 141研修室
10:00～12:00	講義・協議「これからの中学校数学科が目指す授業」Ⅱ、Ⅴ ・授業改善の方向性 ・提出した事前課題に基づく授業実践例の発表
13:00～15:45	講義・演習「子どもの学びを中心に考える数学科の授業改善」Ⅱ、Ⅴ 岩手大学 准教授 佐藤 寿仁
15:45～16:00	閉 会

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 数学編」 平成29年7月 文部科学省
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【中学校 数学】」
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書
- その他参考となる図書や資料等
※ただし、書籍及び資料等については、研修日における最新版を持参する。
※端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

(2) 事前課題

- 「これからの中学校数学科が目指す授業」で使用する板書

ア 様式等

- ・様式、内容

学校名	担当学年	学年	氏 名
○ 本時のねらい ・ <div style="border: 1px solid black; width: 60%; margin: 10px auto; text-align: center;">実際の板書写真 ※写真のトリミング加工可</div> ○ 授業解説 ・			

※本時のねらい、板書写真、授業解説を含むこと。

※A4判横置き1枚とする。

※本研修以前に実施した授業について作成する。

※授業解説については、工夫したこと、授業の流れ、実施後の成果と課題等を記入する。

イ 提出方法

・11月1日（金）必着

・Email で下記「8 問い合わせ先(2)研修内容について」へ送付

※件名を「中専門数学－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

※教科書会社の数式エディタなど PC 環境に依存するフォント等を使っている場合は、文字化け防止のため PDF 形式に変換した上で送付する。

(3) その他

○ 上履き

○ 食費 400円（受付時に現金で納入）

・昼食は教育センター内の食堂を利用する。

・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合

※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00

(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

6 留意事項

(1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。

(2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りのため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。

(3) 所外から持参した端末は、教育センターのWi-Fiに接続できないので御注意ください。

7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

8 問い合わせ先

(1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

(2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 数学科担当

TEL 024-572-4183

Email kyoin-kenshu-gr@fcs.ed.jp